

南町一丁目だより

発行日 平成23年7月1日
発行者 南町一丁目自治会
編集者 広報編集委員会
電話 221-2728(谷中)

第15号

自治会長挨拶

日頃、自治会の各種事業に協力を頂き厚く御礼申し上げます。今年も「安全、安心、楽しい」町づくりをめざし、役員一同頑張りますのでご協力をお願い申し上げます。

3月11日、東日本に巨大地震が発生、大津波の襲来により、岩手、宮城、福島の三県では甚大な被害を受けました。当町内でも被災された方々もおります。心から御見舞を申し上げます。

新聞やテレビで報道されておりますように、今年の夏は電力不足が予想され、日常生活に大きく影響があると思われます。企業や国、県、市等の関係機関では節電目標を前年比マイナス25%、一般家庭はマイナス15%として要請されました。当町内の第一、第二集会所内の不要、不急と思われる電気、電灯を節約することを役員会議で決めました。皆様は目標に近づけるよう協力をお願い致します。

3月末日をもって、組長の内田勝様、貝賀和典様、桑原幹夫様、梅沢俊之様、また寿会長山崎一郎様、育成会長深津香代子様、保健推進委員の齋藤江美様、丹羽勝子様が退任されました。退任された方々には長年に亘り自治会活動にご協力を頂き有難う御座いました。後任者も前任者同様にご協力をお願いいたします。

町内の皆様には今後とも自治会活動にご協力をお願い申し上げます。

(自治会長 田島 健司)

民生委員就任にあたり

土屋節子さんの後任の中村と申します。土屋さんは、6期18年間南町一丁目の民生委員として社会福祉向上の為に、ご尽力いただきました。改めて心より感謝申し上げます。今期初めて民生委員をお受けしましたので、いろいろ不安もあり重責を痛感しておりますが諸先輩方のご指導仰ぎながら、努めて参りたいと思っています。

近隣住民の方々に、ふれあいサロン等で心身をリフレッシュし、至福の時間を共有しながら過ごしていただけますよう、心がけていきたいと思います。また、今、少子高齢化が進み、南町一丁目も例外でなく一人暮らし高齢者のお宅が増えております。そうした一人暮らし高齢者の方々にも寄り添い、安心して過ごしていただけるよう、お役に立てたらと考えております。

微力ですが、精一杯努めて参ります。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

(民生委員 中村 悅子)

一号公園 整備成る

昨年4月に、南町一丁目創立43周年を記念する植樹祭が行われ、河津桜が公園の西に12本、遊具の所に2本、計14本植樹されました。

しかし、昨年、猛暑等の影響でそのうち5本が枯れてしまい、せっかくの桜並木の期待がしばらくしまったところでしたが、このたび、前橋市の負担で枯れた苗木を補植してくれることになり、2月18日に市の職員の立会いで植え替えが行われました。3月には、早くも去年植樹した桜が綻(ほころ)んで、散歩コースに香りのサークルが出来つつあります。

また、遊具や藤棚なども塗装し直され、一号公園が一段と優美になっています。散歩に、グラウンドゴルフに、子供たちの外遊びに、大いに活用していただきたいと思います。



河津桜も、遊具も

また、五月から、町内全組の除草・清掃活動も始まりました。

公園愛護会の方のご苦労に感謝するとともに、町内総出で一号公園を育ててゆきたいものです。



南町一丁目子供育成会

今年度、南町一丁目子供育成会は、37名の小学生を中心にスタートいたしました。

この会は、会員の団結と協力により、地区内児童の健全育成強化と地域社会の平和な生活環境を確保し、併せて会員の親睦と育成会の民主的発展に寄与することを目的としており、目的達成のために各事業を行ないます。子どもたちが地域社会の中でいろいろな人とかかわり、さまざまな活動や体験を積み重ねることで、自主性や協調性、創造性など「生きる力」を育んでくれることを心から願っております。特に、10月に行なわれる南町一丁目祭り（前橋まつり）と、1月に行なわれる上毛カルタ大会は、ここでしかできない貴重な体験です。

未来を担う子どもたちが、懸命に取り組み、喜びを分かち合い、明日への一歩を自らの力で踏み出すことができるよう、会員、自治会、寿会、成年会の皆様のご理解とご支援を、よろしくお願いします。

（子供育成会会長 中村 美智子）

南一寿会

寿会会長を3期6年もの長期に亘り勤めてこられました、山崎元会長そして、会計を長年担当されて来られた佐藤さんには、そのご尽力と功績に、深く感謝と御礼を申し上げ、今後ともお指導の程宜しくお願ひしたいと思います。

4月から山崎さんの後を、引き継ぐことになりました今井です。これからも諸先輩方々が築いてこられた会の運営と、自治会の事業活動等に積極的に参加し、相睦を目的とした明るく健康な会を維持したいと思いますので、宜しくお願ひ致します。あの3月11日に起きた東日本大震災で、被災され辛い思いをされている方々には、心よりお見舞申し上げます。南町一丁目も高齢で単身世帯が増えている中、そんな緊急時には不安に思う事と思います。今度のような非常時のもしもの時手助けしてくれる人が居ないのは心配だと思います。何かあった時も誰かが来てくれる、そう思うと安心ではないでしょうか。日頃の付き合いは面倒と言う人も居ますが、「頼り会う関係を築けるのは人だけ」一人暮らしの不安を解消する為、地域活動・健康教室：高齢者同士の趣味など、無理をしないで、自分に似た仲間が集まる、そんな会、民生委員：保険推進員：寿会協賛の「ふれあいサロン」が毎月10日に有りますので、参加して絆を作り、仲間になりましょう。

また、60歳以上の未加入の人達には声をかけ、春・秋の旅行も有る寿会に加入するよう、促して行きたいと思います。なお、今年度より、役員を11名体制でやって行く事になりましたので、これらも宜しくお願ひ致します。

（寿会会長 今井 積雄）

会長 今井積雄 副会長 斎藤江美 副会長 狩野靖俊

会計 藤井久隆 監査 船津英子

1班長 狩野靖俊 2班長 斎藤江美 3班長 船津英子

4班長 遊佐ミエ 5班長 荒木時男 6班長 狩野利子

成年会挨拶

昨年度の成年会行事にご協力頂き、ありがとうございました。前橋まつりやもちつき大会、かるた大会などの行事を無事に終え、また子ども達の笑顔もたくさん見ることができました。

中でも、前橋まつりでは、初めての低学年参加ということで、子どもたちが一生懸命練習していた姿が印象に残っています。毎年、子どもたちが頑張る姿、楽しんでいる姿を見ると、私自身もとてもうれしく思います。

今年は、東日本大震災という悲劇が起き、多くの行事等が自粛の傾向にあります。前橋市では毎年行われていた花火大会が中止、前橋まつりも、今のところ、どのような状況になるか分かりません。しかしながら、私たちまでもが災害に落ち込むばかりでなく、被災者の方々を少しでも元気づけられるような活動をすることが必要だと感じます。そのため、このような状況の中でも精一杯楽しみ、元気を発信していきたいと考えています。(成年会会長 金古 義彦)

グリーンカーテン、南一集会所でも

前橋市が実施するグリーンカーテン事業に、南町一丁目も参加しました。

「グリーンカーテン」とは、“アサガオ”や“ゴーヤ”などのツル性の植物を窓の外に茂らせた植物のカーテン。夏の強い日差しや外からの熱を和らげ、室温の上昇を抑える効果があります。自然の力で暑さをやわらげる節電対策として注目を集めています。

自治会では、5月21日（土）、有志の方が参加して、第一集会所の横にアサガオの種（2基のプランターに20粒ほど）を植えました。同時に、隣の明星児童クラブに3基、参加者のお宅の軒先に5基を育てるとなっています。



町内各組織

(平成 23 年度)

役 职 名	氏 名	備 考
自 治 会 長	田 島 健 司	
副 自 治 会 長	根 岸 貞 夫	
会 計	井 上 謹 太 郎	
監 事	今 井 積 雄 福 島 勝 男	
組 長 1	中 嶋 賢 一	環境美化推進委員（兼務）
組 長 2	半 田 真 男	/
組 長 3	三 宅 耕 平	/
組 長 4	藤 井 久 隆	/
組 長 5	角 田 錛	/
組 長 6	小 野 里 高 志	/
組 長 7	草 ケ 谷 真 弓	/
寿 会 代 表	今 井 積 雄	南一サロン世話人（兼務）
成 年 会 会 長	金 古 義 彦	
育 成 会 会 長	中 村 美 智 子	
児 童 民 生 委 員	庭 野 初 代 中 村 悅 子	南一サロン世話人（兼務） /
保 健 推 進 委 員	福 島 廣 子 山 口 康 子 石 井 洋 子	南一サロン世話人（兼務） / /
青 少 年 補 導 委 員	内 田 勝	
生 涯 学 習 嘉 励 委 員	福 島 勝 男	
防 犯 委 員	庭 野 俊 二 真 柄 悅 二 池 田 宏 一 船 津 明 彦	
体 育 推 進 委 員	吉 尾 文 仁 北 爪 尚 夫 藤 井 勝 也 谷 中 勝	前橋市体育指導委員 桃井地区体育協会 会長
交通安全協会南町支部役員	池 田 宏 一 半 田 紀 代 美 今 井 和 子 狩 野 靖 俊	
カ メ ラ ク ラ ブ 会 長	今 井 積 雄	
グ ラ ウ ノ ド ゴ ル フ ク ラ ブ 会 長	田 島 健 司	
副 会 長	北 爪 尚 夫	
カ ラ オ ケ ク ラ ブ 会 長	山 崎 一 郎	
ゴ ル フ ク ラ ブ 会 長	真 柄 悅 二	
1 号 公 園 愛 護 会 会 長	今 井 積 雄	
副 会 長	北 爪 尚 夫	
副 会 長	谷 中 勝	
副 会 長	吉 尾 文 仁	
副 会 長	池 田 宏 一	
町 内 だ よ り 編 集 委 員	福 島 勝 男 根 岸 貞 夫 谷 中 勝	

行事計画（平成23年4月～24年3月）

	行 事 等	関 係 団 体
4月	愛護会役員公園清掃（3日） 南一いきいきサロン（10日） 廃品回収（17日） のびゆく子供のつどい（29日）	1号公園愛護会 児童民生委員、保健推進委員、寿会 育成会 育成会、体育推進委員
5月	1号公園町内全組清掃（1日） 南部地区グラウンドゴルフ大会（8日） 南一いきいきサロン（10日） 桃井地区市民運動会（15日）	1号公園愛護会 体育推進委員、南一グラウンドゴルフクラブ 児童民生委員、保健推進委員、寿会 体育推進委員、育成会
6月	町内各組自宅周辺清掃（5日） 南一いきいきサロン（10日） 育成会旅行（25日）	1号公園愛護会 児童民生委員、保健推進委員、寿会 育成会
7月	「南町一丁目だより」発行（15号） 1号公園町内全組清掃（3日） 南一いきいきサロン（10日） 桃井地区スマイルボウリング大会（24日） 篠笛練習（～日） 町内ラジオ体操（下旬）	編集委員 1号公園愛護会 児童民生委員、保健推進委員、寿会 体育推進委員、育成会 祭典実行委員会（成年会、育成会） 育成会
8月	1号公園町内全組清掃（7日） 粗大ゴミ搬出（14日）	1号公園愛護会
9月	1号公園町内全組清掃（4日） 南部地区グラウンドゴルフ大会（4日） 南一いきいきサロン（10日） 敬老祝賀会（19日） 寿会日帰り研修視察（日） まつり囃子練習（～日） 桃井地区グラウンドゴルフ大会（25日） 祭り広場清掃（25日）	1号公園愛護会 体育推進委員、南一グラウンドゴルフクラブ 児童民生委員、保健推進委員、寿会 寿会、成年会、育成会 寿会 祭典実行委員会（成年会、育成会） 体育推進委員、南一グラウンドゴルフクラブ、育成会 祭典実行委員会、愛護会役員
10月	1号公園町内全組清掃（2日） 廃品回収（2日） 祭り準備（2日） まつり囃子練習（～日） 南町一丁目祭り／前橋まつり（8、9日）	1号公園愛護会 育成会 祭典実行委員会 祭典実行委員会（成年会、育成会） 祭典実行委員会
11月	愛護会役員公園清掃（6日） 南一いきいきサロン（10日）	1号公園愛護会 児童民生委員、保健推進委員、寿会
12月	愛護会役員公園清掃（4日） 南一いきいきサロン（10日） 「南町一丁目だより」発行（16号） 廃品回収（18日） 餅つき大会（18日） 生け花講習（生涯学習）（28日） 上毛かるた練習（～日）	1号公園愛護会 児童民生委員、保健推進委員、寿会 編集委員 育成会 成年会、寿会、育成会 生涯学習奨励員 育成会
1月	南一いきいきサロン（10日） 上毛かるた練習（～日） 桃井地区上毛かるた大会（15日）	児童民生委員、保健推進委員、寿会 育成会 育成会、体育推進委員
2月	南一いきいきサロン（10日） 味噌造り講習会（生涯学習）（中旬） 廃品回収（19日）	児童民生委員、保健推進委員、寿会 生涯学習奨励員 育成会
3月	南一いきいきサロン（10日） 桃井地区グラウンドゴルフ大会（25日） 長寿会日帰り研修視察（中旬）	児童民生委員、保健推進委員、寿会 体育推進委員、南一グラウンドゴルフクラブ、育成会 寿会

新しい年への思いを形に

平成22年12月28日(火)、恒例の「生け花講習会」が、南町一丁目古流アカデミー北ブランチを会場に、行われました。参加者は14名。「題」は迎春の花。材料は若松2本、千両2本、石化柳1本、百合(イエローウィン)2本です。

古流アカデミーの宇多、小柳両先生のご指導で、お正月に玄関や床の間に飾る活花を形よく挿していきます。新しい年への思いを形にして、それぞれの“お正月”がきれいに出来上りました。



(生涯学習奨励委員 福島 勝男)

平成22年度 上毛かるた大会

平成23年1月16日、桃井地区上毛かるた大会が開催されました。「鶴舞う形の群馬県」、ピーンと張りつめた緊張の中、始まりました。今年は、12月8日から12日間、上毛かるたの練習があり、1日も休まず頑張ってきた子、初めて上毛かるたを知った子も、真剣に取り組みました。南町一丁目は12チーム出場し、高学年の加藤・曳町・松本チームが前橋市大会に出場を果たし、大健闘しましたが、昨年度の群馬県大会3位のすばらしい功績には届きませんでした。来年度は、一段とステップアップし、今年の雪辱を晴らすべくリベンジしてください。

毎年多くの方にお世話になり、公認審判員の金古さんや、吉尾さん、毎日仕事が終わってから、かるたの札読みありがとうございます御座います。子供たちが寒くないようにと、暖房を焚いて下さったり、

お忙しい中、様子を見に来て下さったりと、たいへん感謝申し上げます。今後ともよろしくお願ひします。

最近、群馬を知るには「上毛かるた」が一番、と見直されているようです。もう一度、上毛かるたを聞いて、「上毛かるたの旅」をしてみてはいかがでしょう。子供達にも、かるたの中だけではなく、実際に見ると、もっと群馬を感じ、私達自慢の群馬になり、



郷土愛もまた育まれていくと思います。

(子供育成会前会長 深津 香代子)

町内クラブ、および「南一ふれあいサロン」へのお誘い

たくさんの皆さんの参加を、心よりお待ちしております。

クラブ名	活動内容	(代表者名)
カメラクラブ 平成12年発足	年数回の撮影会を行って技術の研鑽と会員相互の親睦を図っています。撮影会は主に、「山」、「滝」、「花」など初心者から中級者までだれでも楽しめ、写しやすい場所を選んで行っています。	(今井 積雄)
グラウンド ゴルフクラブ 平成17年発足	雨天などを除き、毎週火曜日と金曜日の2回、午前中、会員の皆さんの融和と健康を目的に、和気藹々の上練習に励んでいます。また単に練習ばかりでなく、桃井地区や南部地区グラウンドゴルフ大会に参加し、各町内のプレーヤとの交流を図りながらプレーを楽しんでいます。	(田島 健司)
カラオケクラブ 平成18年発足	毎月第1、第3水曜日午後1時30分より、第一集会所で開いています。どうぞ一度覗いてみませんか。新規加入者大歓迎です。毎年新曲を購入し、今後も皆様のご希望の楽曲を揃えたいと思っています。また、年二回、「シダックス」などで発表会も行っています。	(山崎 一郎)
ゴルフクラブ 平成20年発足	年間3回のコンペを開催。ゴルフのスコアは良いに越したことはありませんが、スコア以上に会員皆様とのコミュニケーションを図ることをモットーに楽しくやっています。腕前は関係ありません。ちなみにハンディ1から45までの会員の集まりです。	(真柄 悅二)

「南一ふれあいサロン」 平成13年発足	今年で10年を迎え、市で最も古い歴史があります。児童民生委員、保健推進委員、寿（ことぶき）会役員等の人たちの協力によって、毎月10日、「南町一丁目第一集会所」にて午前10時から、100円会費にて開催しています。主な活動内容は、在宅介護支援センターからの健康指導（軽体操、ゲーム等）、季節の行事（七夕、クリスマス、お正月など）の楽しいレクリエーション、輪投げ、クイズ、折紙、「交通安全・防犯」の講話、ビデオ鑑賞などが行なわれました。昼食も楽しんでいただいております。
	(庭野 初代、中村 悅子)

味噌は麹で決まる

平成23年2月20(日)、恒例の「手作り味噌講習会」が第一集会所で行われました。春は名のみの、まだ肌寒い一日でしたが、大豆の香りと30名の参加者の熱気がムンムンと溢れる、たいへん有意義な講習会となりました。

材料は、大豆3:麹2:塩1の割合で、まず塩と麹を混ぜます。おいしい味噌作りの決めては、1に麹、2に大豆、3に塩!肝心のこうじが良質のものでなければ、だめです。麹は、味噌造りを教えて下さいます前橋市三河町の老舗田辺麹店



(田辺光輔先生)の米麹です。手の温かさで麹菌が元気になります。

今年は五つの樽に、175kgの味噌を仕込みました。昨年は猛暑で味噌の出来具合が心配されましたが、暑さは味噌の発酵に好条件だそうです。

最終的には9月ごろ完成し参加者に配布する予定です。

(生涯学習奨励委員 福島 勝男)

親と子を、バトンが繋ぐ

会場を見下ろす「一本松」の風が眩しい5月15日(日)、桃井小学校校庭を会場に、第32回

桃井地区運動会が盛大に行われました。好天に恵まれ、早くも夏を思わせるような暑い一日でしたが、半そで、短パンの子供たちが思い切り校庭を駆け巡る姿が印象的でした。

プログラムは徒競走、綱引き、パン食い競争、目方でどん、二人三脚競走、晩酌運びレース、親子リレー等々、午前8時から午後3時近くまで、桃井地区八ヶ町対抗の熱戦が繰り広げられました。



南町一丁目の参加者は総勢100名を超え、二張りのテントを会場の正面に据えて終始熱い声援を送っていました。主役の子供たち、保護者の方、寿会の皆さん、審判や進行係で汗をながして下さった成年会の方々、大変ご苦労様でした。

南部地区地域づくり協議会 グラウンドゴルフ大会

5月8日(日)、南部地区地域づくり協議会主催のグラウンドゴルフ大会が、風薫る河川敷南町グランドで盛大に開催されました。

南部6地区的選手72名(一地区12名)と体育推進委員などの役員約30名の参加者による開会式。会長より「和気藹々と南部地域の親睦を深めて下さい」との挨拶があり、9時15分より試合が始まりました。

二つのグランドを使い、それぞれの地区が2チーム・4パーティーに分かれました。南町一丁目は、(Aチーム)1パーティーに田島、今井、井上(邦)選手、2パーティーに藤井、山崎、遊佐選手、(Bチーム)1パーティーに北爪、井上(諒)、佐藤選手、2パーティーに根岸、辺見、三宅選手です。始めのグランドで1試合8ホールの「トマリ」(できるだけ少ない回数でホールポストに入れること)を競い、休憩後、グランドを変えてもう1試合8ホールを行いました。

カーン、カーンというボールを打つ快い音の響きと、緑の芝の上を、赤、青、白、黒、黄のボールが勢い良く転がる心地よさ。ときたまホールインワンの歓声が、あちこちで上がります。

南町一丁目は、ホールインワンの数が最も多く(ちなみに、田島1、今井1、井上(邦)2、北爪1、辺見3)大健闘。選手、役員の皆さん、暑い中、本当にご苦労様でした。



五月晴れの南町グランドで

編集後記

昨年12月から今年6月までの自治会活動を、できるだけたくさん紹介しようという方針で今号を編集しました。このほか、防犯委員の街灯付け替え作業や、ウォーキングバスの活動など自治会には日常的かつご苦労の多い活動がたくさんあります。触れることができませんでした。

お忙しい中、たくさんの方から原稿をお寄せいただきありがとうございました。今後とも町内の楽しい話の投稿をお待ちしています。

(編集委員／生涯学習奨励委員 福島 勝男)

もう、第15号になります。そろそろ、第1号から最新号までの全部をウェブページへ掲載するようになくては…。でも、掲載するには、クラウドの残り容量が…。

<http://www.ops.dti.ne.jp/~yanaka/3731/>

(編集委員 谷中 勝)